

2022.05.15. おしゃべりについての素直な話

ヤコブの手紙3章1~12節

JD ファラグ牧師

それでは、「ヤコブの手紙3章」1節から始めます。出来ればご起立くださり、私が読むのについてきてください。ご無理な方は座ったままで結構です。ヤコブは聖霊によって書いています。1節、

ヤコブ 3

1 私の兄弟たち、多くの人が教師になってはいけません。(手遅れです/笑) あなたがたが知っているように、(その理由は) 私たち教師は、より厳しいさばきを受けます。

2 私たちはみな、多くの点で過ちを犯すからです。もし、ことばで過ちを犯さない人がいたら、その人はからだ全体も制御できる完全な人です。

3 馬を御するためには、その口にくつわをはめれば、馬のからだ全体を思いどおりに動かすことができます。

4 また船を見なさい。(例えです) あのように大きくて、強風を受けていても、ごく小さい舵によって、舵を取る人の思いどおりのところへ導かれます。

5 同じように、舌も小さな器官ですが、大きなことを言って自慢します。見なさい。あのように小さな火が、あのように大きな森を燃やします。

6 舌は火です。不義(悪)の世界です。舌は私たちの諸器官の中であってからだ全体を汚し、人生の車輪を燃やして、ゲヘナの火によって焼かれます。

今のところどうです? 皆さん大丈夫ですか? あと少しです...御言葉を読んでいるだけですからね。読んでるだけ~7節、

7 どのような種類の獣も鳥も、這うものも海の生き物も、人類によって制することができずでに制せられています。

8 しかし、舌を制することができる人は、だれもいません。舌は休むことのない悪であり、死の毒で満ちています。

9 私たちは、舌で、主であり父である方をほめたたえ、同じ舌で、神の似姿に造られた人間を呪います。

10 同じ口から賛美と呪いが出て来るのです。私の兄弟たち、そのようなことが、あってはなりません。

11 泉が、甘い水と苦い水を同じ穴から湧き出させるのでしょうか。

12 私の兄弟たち。いちじくの木がオリーブの実をならせたり、ぶどうの木がいちじくの実をならせたりすることができるのでしょうか。塩水も甘い水を出すことはできません。

祈りましょう、ご一緒にお願いします。

天にまします御父よ。は~(ため息)私たちは、あなたの御言葉に感謝し、ヤコブに、この御言葉を記すよう導かれたあなたに感謝します。当時とはともかくとして、これは今の私たちのためです。私たちはあなたの御言葉を、あなたが私たちに与えられた今日の箇所を聞き心を留める必要があります。ですから主よ、私たちの心落ち着かせ、思考を静め、そして、聖霊によって、私たちが集中できるようにしてください。そして、あなたがいつもご忠実であられる通り私たちの人生に語りかけてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン、アーメン。

ご着席ください。ありがとうございます。では今日、皆さんにお話したいのは、「おしゃべり」についてです。具体的に、イエス・キリストを信じる者、従う者、キリストにある兄弟姉妹として、おしゃべりに

ついでに率直な話です。今日、私たちの前にある箇所で、ヤコブは聖霊によって、間違いなく最大のトラブルメーカーを取り上げています。ですから、こういう言い方で表現すればいいのかもしれませんが、この教会で、一番のトラブルメーカーは誰か分かりますか？ 隣の人を見ないでください。－(笑)－

その必要はありません。それは人ではなく、舌です。舌は、クリスチャン生活において、また間違いなく教会生活において、最大のトラブルメーカーです。その理由はこうです。私たちの舌と、舌ができる事で、この制御困難な舌を制御しないと、とんでもない害を与えます。こんな、、、ちっぽけな、、、私たちの口の中の小さな肉片が、どれくらいの重さか計算した人がいました。私の場合は、大きな口ですが…

しかし、この舌は実に強力で、制御不可で、手なずけることはできず、私たちはこのことで深刻な問題を抱えます。では、どうするのか？ さて、そこで聖霊によってヤコブの登場です。今回は、全クリスチャンが舌と話し方について知っておくべき 5 つの事をお話ししたいと思います。ところで今日皆さんここにおられることをとてもうれしく思います。今、立ち上がって帰っても構いません。でもそうしたら分かりますよ。－(笑)－ OK。

1つ目。これは牧師として、おもに、私に当てはまると痛感します。ですから、この件に関して、あまり私を責めないでくださいよ。いいですか？「私たちの話し方は、厳しく裁かれる。」ヤコブはまず、神の御言葉を教える者になろうとする者は、より厳しい裁きに伴うのを知るべきだと語ります。これには、いくつかの理由がありますが、その理由の1つは、先ほど話したように、私たちが話す言葉、特に教師としての言葉は、善であれ悪であれ、その人の人生に永遠に影響を与える性質があります。ですから、教える者は、、、、、、それは良いことなのです。そうなりたい人は、、、、、、尊いことです。しかしこれには、細則があるのを知っておいてください。お～、あなたは神の御言葉を教える教師、つまり牧師や教師という職業に就きたいのです。神の御言葉を語り、教え、人々の人生に語りかけるのですから、より高い基準で裁かれることを承知して臨んだほうがいいでしょう。そして、あなたの発言は、彼らの人生に永遠に影響を与えるのです。それだけでなく、問題は、私たちは皆、自分の発言に躓き、不完全だということです。このように言ってみます。語れば語るほど、私たちは罪を犯します。(JD 牧師挙手中)－(笑)－

「箴言 10 章 19 節」です。次は皆さんの順番ですよ。「箴言 10:19」をよく聞いてください。

## 箴言 10

### 19 ことば数が多いところには、背きがつきもの。自分の唇を制する者は賢い人。

このことについて考えていたのですが、非常に興味深いことに、歯を制する者とは書かれていないことに留意ください。白いフェンス(歯)が、舌を閉じ込めていますよね。歯ではなく、唇と書いてあります。その理由は、歯を制しても、まだ喋れますから。－(笑)－ 唇を閉じてやってみてください。むむむむむ… (口を閉じて喋る) 喋れません。お～、唇を抑える者です。喋れば喋るほど、罪が増えます。

「ことば数が多いところには、背きがつきもの。」そして、神の御言葉の教師に関して言えば、私たちが裁かれるのはこの点です。皆さん分かってほしいのが、主は私の心を知っておられますが、私はこのことを非常に真剣に受け止めています。私は、自分が神の御言葉を教え、神の御言葉を正しく理解し、神の御言葉を教える者として、いつか申し開きをするのを分かっています。私は時々それを軽んじることがあります。皆さん、そんな私を許して下さい感謝です。というのも私は想像します。ご存知の通り、私たちが天に行った時には列があって、教師には特別な列があって、私は、その列に並ぶのです。皆さんは別の列に並び、私の列よりずっと速く進みます。入って行く時、私に手を振ってくれますか？「は～い！！」決してこうは言わないでください。「あんな人、今まで見たことないわ。」－(笑)－

なぜなら、私は長時間その列に並ぶことになります。神の御言葉を教える者として、申し開きせねばならないからです。神の御言葉を教える者はみな、すべての発言に申し開きせねばなりません。

では2つ目。2節から4節です。これは興味深いことに、「私たちの話し方が建設的になる。」ヤコブは、小さなものが非常に大きく強いものを支配しようということを、2つの例で説明します。そこでまず彼は、小さなくつわで非常に強い馬をコントロールすることを例として挙げます。そして次に、非常に小さな舵で非常に大きな船をコントロールする例えです。つまり、私たちの舌は、非常に小さいながらも、建設的な方法で使え、操縦し、舵取りし、コントロールし、生産的になりえます。「箴言 15 章 4 節」を聞いてください。ところで、今日は「箴言」から各段多くを借用します。「箴言」には、特に舌と私たちの発言、話す言葉に関する節が次から次へとありますから、お勧めです。「箴言 15 章 4 節」、

#### 箴言 15

**4 穏やかな舌はいのちの木。**（この対比を見てください）**舌のねじれは**（ひねくれた舌は）**霊の破れ。**かなり強烈ですよ。ええ、でもとても小さいんです。そう、船と同じです。客船の舵を見たことがありますか？ 大きさを見ると、船の大きさに不釣り合いですよ。ええ、でもそれ自体が要です。とても小さいのに。でも、そのとても小さなものが、コントロールされると、良い方向へ、良い方向へと力を発揮するのです。この話は次の話と重なります。舌は建設的であり、「逆に舌は破壊的である。」5～6 節でヤコブは語ります。「私たちの舌が、小さな火花を散らし、“ゲヘナ/地獄の火”となり森全体を焼き尽す。」お～私たちはこういう言い方をします。「地獄の穴から生じる。」正にヤコブが、ここで語る事です。皆さん、ご辛抱ください。ヤコブがここで語る「舌の力」の重要性は、いくら強調してもし過ぎることはないと思います。「舌のような小さなものが、不義（悪）の世界なのですか？」—そうです。それは、取り返しのつかない大きな害を与え、人の人生の全てを燃やしてしまいます。たった1つの、小さな火花だけで。ほんのちょっと「ねえ、ねえ、」だけで。そして、その後起こる破壊的な炎は、行く手を阻み全てを焼き尽くします。「箴言 18 章 21 節」、

#### 箴言 18

**21 死と生は舌に支配される。どちらかを愛して、人はその実を食べる。**

ちょっと、この話をしましょう。この「箴言」を読むだけで先に進んではいけません。なぜなら、私たちの舌が、殺すことにも、命を与えることもできるからです。それくらい強力なのです。舌は致命的です。致命的です。このことを、次の7節～8節でヤコブが語ります。「私たちの話し方は、毒にもなり、殺しにもなる。」ヤコブは、ある種の難題を提示します。「動物を飼いならすことはできるが、舌を飼いならすことができる人間はいない。」これで十分悪い上に、彼はさらに言います。「私たちの制せられない舌は、休むことのない悪である。」彼は「舌が不義（悪）の世界だ」と言い切ったばかりです。それだけでも十分悪いのですが、今や悪の世界だけでなく、実際休むことのない悪なのです。「休むことのない」の意味分かりますよね？興奮して落ち着きがなく、ひっきりなし。なぜ休めないんだ？悪よ。しかも、それだけではないのですよ。悪の世界、悪だから休むことなく、殺しうる死の毒に満ちている。こう考えてみてください。私はあなたを毒殺出来ます。ていうか、そういう話じゃなく、いや.....いいです。「聖書預言・アップデート」の話題ですね。でも、私はあなたを毒殺できるのです。知っていましたか？ どうやって毒殺するのでしょうか？ お～、舌で毒殺出来ます。死の猛毒になります。それがどう見え、どう聞こえるのかというと、他の人のことに関して、あなたに毒を盛れます。私がおか言、わ、私はそんなことはしませんよ。他の牧師はそうかもしれませんが、私はしませんからね。キリストにある兄弟姉妹について、

私があなたに何か毒を盛ると、あなたは彼らを、二度と同じような目で見れないでしょう。敵はそれを分かっていますよ。あなたは無実が証明されるまで有罪です。その逆はありませんからね。そうでしょうか？ たった一度の誹謗中傷がきっかけで、毒され、二度と相手を、同じように見ることができなくなります。私はこの例を用いることに、聖霊の許可があると信じます。メモにはありませんが、一例をご紹介します。「ねえ、聞いた？」いいですか？ そう話し始める人がいたら、逃げてください。逃げるのです。「聞いた？」「何を？」「誰それのこと、聞いた？」「え～まさか。」私たちは、これがとても得意ですよ。私たちはすぐ口にします。「彼らのために祈る必要がある」と。「いやいや、何？どうしたの？」「あ～結婚生活に問題があるらしいよ。彼は浮気をしていたらしい。」ちょっと待ってください。誹謗中傷しようとしてるんじゃないの？ それは、虚偽では？ その言葉を発し、人についてを、人にそう言うだけで、終わり。彼らは有罪です。あなたは毒を盛り、殺しています。言わば、あなたは彼らの人格を殺したのです。この致命的な舌のせいで、その人の人格を黙殺したのです。毒です。猛毒です。あなたは人を毒殺したのです。あなたは、人殺をしたのです。人の人格を、攻撃したのです。虚偽に。それが虚偽の誹謗中傷です。そのため、新約聖書に書かれているのは、非常に力強く、非常に明確です。決して、決して、決して、決して、2人以上の証人の立会いなしに、長老に対する非難をしてはなりません。なぜなら、それが全て、、、あ～私は感情的になっています。なぜ感情的になっているかという、これが人々の生活を破壊するのを目の当たりにしてきたからです。教会が破壊されるのを見てきました。たった1つの小さな火種で、醜い、醜い、毒のある舌の虚偽の誹謗中傷で、教会全体を破壊してしまったのです。ごめんなさい。お～どうか注意してください。誰かの人生を壊すことになります。

子どもの話をしましょう。私たちがどのように子どもたちに、話すか知ってますか？ 親として、子どもに話す言葉によって、子どもの人生を破壊することができます。また、必ずしも親としてだけではありません。その子の心を毒し、私たちが話す1つの言葉によって、その子の人生全体に火をつけてしまうのです。生か死か、生か死か。「箴言 26 章」に注目ください。20 節から読みます。

## 箴言 26

**20 薪がなければ火が消えるように、陰口をたたく者がいなければ争いはやむ。**

**21 炭火に炭を、火に薪をくべるように、口論好きな人は争いをかき立てる。**

そして 22 節、

**22 陰口をたたく者のことばは、おいしい食べ物のように、腹の奥に下って行く。**

**23 燃える唇も、心が悪いなら、質の悪い銀を塗った土の器。**

皆さん、それがどのようなものかが分かりますね。私たちは皆、これで有罪です。私たちの罪の性質、人間の性質、言わば、アダムの性質です。しかし、私たちは皆、陰口のおいしい部分を欲しがります。

「ええ、何？何だって？」「お～、それ大好き。」私たちは更に欲します。私たちは陰口が聞きたいのです。

**24 憎んでいる者は、唇で身を装うが、心のうちに欺きを潜めている。**

**25 声を和らげて語りかけてきても、信じるな。その心には七つの忌み嫌われるものがある。**

**26 憎しみはうまくごまかし隠せても、彼の悪は集いの中で現れる。**

ここで止めます。イエス様、ありがとうございます。26 節を聞く必要があります。皆さん、聞きましたか？ 彼らはそれを隠そうとするが、彼らの邪悪さは、集会の中で暴かれます。つまり、自分から邪悪さを晒すのです。露呈することになります。そして、27 節にはさらに悪いことが書かれています。

**27 穴を掘る者は、自分がその穴に陥り、石を転がす者は、自分の上にそれを転がす。**

## 28 偽りの舌は、虐げられている者を憎み、滑らかな口は滅びを招く。

これを言う時、私は丁重で愛に満ちた者でありたいと思います。どうか私の心を聞いてくださいね。いいですか？ 私たちは、人についてを人に話すとき、なぜそうなるのか？「ねえ、あの人たちどうしてる？」「え、何かあったの？」待って、待って、待ってください。「なぜ、私に聞くの？」「その人たちに聞けば？」あ～私に考えがあります。おかしな考えと思うかもしれませんが、彼らのことを話す代わりに、彼らのために祈ったらどうですか？ 噂話をするのではなく、彼らのために祈ったらどうですか？ あるいは、もっと良い方法は、彼らに話しかけ、彼らの励みになるかどうか確認すればどうですか？ 私は理由が分かっています。ちょうど箴言を読み終えたところですから。あなたには彼らへの愛がないのです。実際、あなたは彼らを憎んでいるのです。陰湿～～～なのです。陰湿～～～です。強調音です。失礼。陰湿なのです。あなたは、逃れられないと思ったほうがいいです。あなたは逃れたと思うかもしれませんがあなたの発言には、神が最終決定権を持っておられます。なぜなら、もしあなたが罾を仕掛けたり、落とし穴を掘ったりするなら、あなたが陥れようとしたその穴に入るのは、あなた自身です。それがあなたにしている事。それが、あなたがやっていることです。分かるでしょう？ あなたが...あ～実際、あなたが、と言うのは、、OK。私たちは、、私たち、その方がいいですか？ では、私たち。私たちがこのようなことをすると、私たちがしているのは、自分を築き上げるため相手を引き裂いているのです。

問題：自分が落ちますよ。人を引き裂いているのですから。

え、落とし穴を掘って彼らを放り込むのですか？ 今の時代ならこう言うでしょう。『彼らをバスの下に放り投げる。』（あなたは彼らを裏切った）それにしても恐ろしいですね。誰が考えたんでしょう。酷すぎます。そんな想像はしなくても構いませんが。あなたは彼らをバスの下に放り投げた。（彼らを裏切った）それが、私たちのやっていることで、、しかし、ここがポイントです。あなたこそ、これから、、これやりすぎですか？「君こそ、バスの下に放り投げられるぞ。」（裏切られるという意味）あなたが、バスの下に放り込もうとしたから、あなたが放り込まれるのです。「あなたが落とし穴を掘ったから、あなたが入って、あなたが落ちるのです。」あなたは、自分を高く上げるため、彼らに落ちてほしいのでしょうか。もう1つ、残りの時間を使って、この最後の1つに進みます。もし皆さんが私にこの質問をしたら、「なぜ人は、しゃべりたがるのですか？」教会の中で考えてみましょう。分かってください。私は、とても...この教会は、神に恵みにより素晴らしい教会です。いつも私は人に言います。もしこの教会の牧師でなかったら、私が行くのはこの教会です。つまり、皆さんは本物です。ですから、一般論として話しています。ここでは、教会を設定にした例で説明します。なぜ？.....それが質問です。なぜ教会で、人は、人のことを話すのでしょうか？ それにより、何を成し遂げ、なぜそうするのか？ ええ、1番の理由は、皆んな、噂話が好きだからでしょう。罪の性質で、磁石のように引き寄せられます。おいしいのです。あのジュースが欲しい、あの噂話が欲しい、あのお茶が欲しい、一番新しい表現は『あのお茶』かな。そんな目で私を見ないでください。お好きな比喻を使ってください。「特ダネ」良い表現ですね。「特ダネが欲しい」それ.....もうそういう言い方しないと思いますけど。でも、まあいいです。「特ダネは何？ なになに？」私たちはそれが大好きなのです。なぜか分かりますか？ なぜなら、人が結婚生活に問題を抱えていることを知ると、自分の結婚生活がより良く感じるからです。私たちは、人が経済的な問題を抱えていることを知ると、自分は経済的に良く感じるからです。人がやっていること、やっていないことを聞きたいのです。自分は大丈夫と思いたいから。自分が気分よくなれるからです。しかし、私はもう1つの理由を提案しようと思います。実は「テモテへの手紙第二」の終わりに、その理由が書かれています。章はど忘れし

ましたが、使徒パウロは、テモテへの手紙の中で、次のように語ります。

敵に利用され、意のままにされているので、彼らが正気に戻るように祈る必要があります。(II テモテ 2:26 参照)

「待ってください。何ですって？ 牧師さん、クリスチャンは悪魔に憑依されないと考えてたのですが。」はい。そういう事ではありません。サタンは、クリスチャンを利用し教会を内側から破壊できるということです。サタンは彼らなしでは、それができないからです。では、質問と教会が設定の例えに戻ります。なぜ、教会にいる人が、教会の人の話をするのでしょうか？ サタンは、自分ができないことをするため、彼らを利用しているのです。彼らは、内部から破壊し、分裂を生み出すためサタンが何らかの形で利用する人たちです。イエスが仰られた通り、

「家が分裂したら立ち行きません。」(マタイ 12:25 参照)

一瞬たりとも思わないでください。私たちが聖書を知っている以上にはサタンは聖書を知らないなどとは。サタンは正に知っています。そして、もう1つ。もし、私たちが互いの間の愛によって、主の弟子だと認められるなら、私たちの陰口や噂話、互いを食べ物にするのが主の弟子であるかどうかの正直な質問になるのが当然ではないですか？ 実際、使徒パウロがガラテヤの人々に宛てた手紙でこれ以上はつきりしたことはありません。彼は言います。「もしあなた達が今のままなら...彼らは何をしていたのでしょうか？ 彼らは、互いに噂し合い、噛み合い、陰口を叩き、むさぼり合っていたのです。パウロは、互いに滅ぼし合っていると述べています。(ガラテヤ 5:16 参照)

...あなたがたはこんなことを続けていたら、互いに滅ぼされてしまいます。あなたがたは教会を滅ぼしてしまいます。兄弟姉妹の人生を滅ぼしてしまいます。こんなことしたら、互いに食べ物にされてしまいます。止めなさい！ 止めるのです！」えっと、うーん...その1つに、私が驚愕したことがあります。恐らくそうであってはいけなないのかもしれませんが、そうなのです。皆さんに私の心を話します。この終わりの時のクリスチャンの、クリスチャンに対する意地悪さです。つまり、、巻き戻すと、おそらく3、4年前までは、ここまで酷くなかったと言えます。悪意が酷すぎます。クリスチャン側ですよ。皆さん、何の話か分かりますよね？ キーボードやデバイスの後ろに隠れて、SNS で悪意に満ちています。これがヤコブの語ることです。過去にシェアしたことありますが、お付き合いください。今、シェアするのは適切だと思います。これは後で見ますが、皆さん、、一緒に考えてほしいのです。皆さんや私が SNS に書くあらゆる投稿は、申し開きせねばならないのを知っていますか？ すべてのツイート、コメント、何であれ、申し開きせねばならないのです。皆さん、あなたがたは、、ふ～ 信者なのですか？ 私たちはキリストにある兄弟姉妹ですか？ これは木曜日の夜の礼拝でいくつか話したのですが、現在「エレミヤ書」の学びで、私が言うところの、聖句の適用から自分自身を切り離し、権利を奪うこと。その意味を説明します。特に旧約聖書、特に「エレミヤ書」で、非常に簡単で、この点については、非常に寛容とさえ言えると思います。ユダに下される裁きについて書かれていて、彼らは悔い改めず、主に立ち返ることを拒んだので、バビロンに捕囚されることになります。それを讀んで、こう思うのは簡単です。「お～、私は絶対そんなことしない。」そう？ 「お～、あのイスラエルの民は、裁きが来るといのに、悔い改めず、戒めを受けようとしな。そして、平和がないのに平和、平和と言っている。預言者たちは偽りの預言をし、祭司たちは墮落し、民はそれを好んでいる。」私たちは彼らを見下して鼻にかけ、自分には関係ないとばかりに、聖句から自分を切り離してしまうのです。う”～ おめでとうございます。あなたは正にサタンの思惑通りになりましたね。つまり、切り離しているのです。私たちは、聖句の適用から自分の権利を奪

うのです。そのような事例がここで、皆さんに率直に言いますと、この一節、私たちにはとても簡単です。ただ...さあ、正直になりましょう。私がここで教えている間にも、、私は厳しく裁かれることになりませんが、ある人のことが頭に浮びます。いやいや、お付き合いください。

「ああ、彼らがこれを聞くべきだ。リンクを送ろうっと。」—(笑)— あら、そうなんですか？ もしかしたら、「あなた」では？ これを聞かねばならないのは！！—(笑)—

それが、聖句の適用から切り離し、自分の権利を奪うという意味です。「いえ、彼らは皆の悪口を言っています。」お！なぜ知っているのですか？ そうそう、OK。再度、お付き合いください。

皆さんは私に大変親切です。とても感謝しています。では、高ぶりについて。高ぶりはすべての核となりますよね。少し高ぶりの話をしましょう。「あ〜彼らはとても傲慢だぞ。」「彼らはすごく利己的だよね」

「彼らは高ぶりで満載だ。」お！なぜ分かるのですか？ あなたが分かる理由を教えてください。こんな表現がありますね。「お互い様。同類。」あなたが高ぶりがどんなものか分かる方法は、事実上、あなたが高ぶり満載だからでは？ すみません。すごく悪い言い方になりました。—(笑)— 言いたいことは分かりますよね？ 私は、プライドが高い人が分かります。私はプライドが高いので、だから分かるんです。その匂いが分かります。オー・ド・ピューと呼びます。—(笑)—

悪臭です。あなたは悪臭を放っている。あなたが悪臭を放っているのが分かるのは、私が悪臭を放っているからです。できれば、これを、、持ちだした方が良いですね。まだ間に合うなら。それが、兄弟の目、姉妹の目の中のちりです。どうしてそこにちりがあると分かるのですか？ なぜなら、そのちりが生じた電柱を知っているからです。イエスが仰っておられるのはそういうことですよ。ここにいる私たちは、私たち皆、そうですからね。

「おい、兄弟、君の目からその高ぶりのちりを取ってあげようか。」どうやってそれが見えるのですか？ あ〜、あなたがなぜ見えるのか教えてください。電柱があるからじゃないですか。いや、原文では同じで、あのちりはあの電柱から来ています。だからあなたには分かるのです。あなたが非常にプライドが高いから、プライドの匂いと様（さま）が分かるのです。それが方法です。お互い様。同類です。ですから私たちは、偉そうに「彼らはこれを聞かなきゃ」と考え始める前に、もしかして、、あなたは彼らにあのちりのリンクを送りたいでしょうけど、その前に、あなたにある電柱を何とかしないとイケないのでは？

「頼みますよ。牧師さん、私は人の噂話はしないですよ。」（そう？）ふむ。では、議論の目的までに言っておきますが、多分あなたは、2人以上の証人がいないなら、これやあれ、偽りの証言や告発はしないでしょ。あからさまには悪臭を放たない=悪口を言わない。しかし、これはどうでしょう？ もっと、狡猾〜〜です。あなたが、誰か〜〜の、何か〜〜を、言う〜〜と、それがボヤキという包装紙に包まれてやってきます。お〜それはある意味、もっと悪いです。信じませんか？ それをイスラエルの民に聞いてください。モーセに聞いてみてください。アロンに聞いてみてください。愚痴やボヤキ？ 常にそこにあります。これは本当に、、神の御言葉の中で、ご自分の時間を使って、勉強するのを勧めます。使徒パウロがこれらの事柄を列挙している書簡です。こんな風です。「淫行をする者、殺人、、、」悍ましい列挙です。それから、、「陰口」（ローマ 1：27-29 参照）

待って。殺人、性的不道徳、陰口が同じリストにあるのですか？ —はい。陰口が殺人と同等に扱われるレベルにまで上がっているということですか？ —そうです。なぜか分かりますか？ なぜなら、心の中で誰かを殺しているからです。そうなのです。イエスがそう仰られたのでしょうか？ つまりイエスは、ハードルを上げられました。主はハードルを投げ捨てられたのでしょうか。あなたが心に情欲を抱いて女

性を見るなら、あなたは心の中で姦淫を犯したことになります。あなたが兄弟に腹を立て、兄弟について不平を言い、兄弟についてボヤキ、兄弟の噂話をするなら、心の中で兄弟を殺していることになります。だから同じリストにあるのです。罪を示されましたので、最後の 9~12 節に入ります。皆さん、大丈夫ですか？ 私たちの話し方が、「自分がどういう者かを明かす。」私たちの話し方や発言は、私たちが何者であるかを明らかにする、と仰るイエスの御言葉との共通点を感じずにはられません。ヤコブは、私たちの舌が、言わば主を賛美し、人を呪うために使うとこの矛盾した二重性を持ち出したのは、驚愕です。だからこそ、ヤコブは先の救い主と同じように、これを私たちの生活の中の根から生え出る実(み)に例えているのです。

「あなたが何を言い、どのように話すかは、あなたがどういう者かを明らかにする」これがイエスが「マタイの福音書 12 章」33 節から仰っていることです。

## マタイ 12

**33 木を良いとし、その実も良いとするか、木を悪いとし、その実も悪いとするか、どちらかです。(その理由は) 木の良し悪しはその実によって分かります。**

イエスは、真向仰います。

**34 まむしの子孫たち、おまえたち悪い者に、どうして良いことが言えますか。心に満ちていることを口が話すのです。**

新欽定訳・口語訳では、「心からあふれることを、口が語る」と訳しています。次に進む前に、ちょっと話す必要があります。私が何を話し、何を言い、どう話すかで、ここ(心)に何があるのかが明らかになります。私の唇から出る実は、私の心の根を明らかにします。苦い根があるのですか？ お～出て来てしますね。ですから、ヘブル人への手紙には書かれています。「苦い根が生え出ないよう気をつけなさい。」(ヘブル 12:15 参照) あなたをボコボコにします。非常にゆるい言い換えですが、それがあなたを汚し、滅ぼします。根にある、苦みや恨みの小さな種が発芽し、芽を出し始めると、実がなり、良い実にはならないでしょう。苦い実になります。なぜか？ 心の中にある根がそうだからです。「心からあふれることを、口が語る」この描写を使ったのは少し前、かなり最近のことですが、新しいネタがないのでご容赦ください。もっと良いのがあったら教えてください。使わせてもらいますので。

つまり、あなたはバケツを持ち歩いていて、バケツの中に何が入っていようと、バケツがいっぱいであろうと、ぶつかればそれが出てきます。怒りでいっぱいなら？ ー(笑)ー 誰かが渋滞中に、割り込んでくると？ 渋滞の描写は使わない方がいいのですが、つい言ってしまいました。何が出てきますか？ 怒りです。なぜか？ なぜなら、それが心にあるからです。誰かに叩かれたり、ぶつけられたり、殴られたりしたら？ あなたの駐車する場所を誰かに取られるのはどうですか？ ただ、言ってみただけです。ところで、私たちは最善を尽くしています。(駐車場) ご辛抱ください。よろしく願います。唸っている人もいるでしょう？ OK。これは分かる、分かります。決まった場所に座るのが好きな人もいますね。あなたが入ってきて、誰かがそこにいたら、ー(笑)ー ここで置いておきます。こうなるでしょう”~~~~~出てくるものは、あなたの心にあるものです。あなたの心のバケツに入っているものが何であれ、それが出てくるものなのです。繰り返しますが、大変罪を示されました。35 節、

## マタイ 12

**35a 良い人は (これはましですよ) 良い倉から良い物を取り出し、...**

そう、私の心が愛で満たされています。あなたがぶついたり、駐車場を奪ったり、渋滞中私を追い越した



りしても、出てくるのは心の中身、つまり愛です。あなたを愛しています。(JD、歯を食いしばって我慢) イエスの御名によって。ほら、歯を食いしばって言いました。気づきましたか？ そして逆に、

## マタイ 12

### 35b 悪い者は悪い倉から悪い物を取り出します。

筋が通っていますよね？ 良いものなら、良いものが出て、悪いものなら、悪いものが出ます。

### 36 わたしはあなたがたに言います。... (注意してよく聞いてください)

...人は、口にするあらゆる無益なことばについてさばきの日に申し開きをしなければなりません。

### 37 あなたは自分のことばによって義とされ、また、自分のことばによって 不義に定められるのです。

この学びは、まずは教師がより高く、より厳しい裁きを受けるところから始まりました。皆さん、ドヤ顔で私を見てましたね。「そう、牧師さん、1 節目はあなたですよ。」—(笑)— ええ、これはあなたで、私もです。一言一句 (あらゆる発言) 一言一句？ そう、"every/あらゆる "と書いてあります。原文で"every/あらゆる "を調べてください。人が話す無益なあらゆる発言を意味します。そして、私たちはその理由を語られます。"何(事) "の裏にある "なぜ(理由) "です。なぜなら、私たちの発言は、私たちを正当化するか、非難するかのどちらかです。それは善なのか悪なのか？ あなたは悪を言いますか？ それはあなたの心の中にあるものが悪だからですか？ だから、悪を言うのです。それとも、良いことを話しますか？

最後にもう 1 つ、それで締めくくります。今日は、特にこの件にご忍耐下さり、本当に感謝します。もちろん、先週もそうでした皆さん気づいていますか？ たったひと言の励ましの言葉だけで、誰かの人生を変えることができるのを。たったひと言の励ましの言葉。誰かにこんな言葉をかけるだけでいいのです。「あなたのために祈っています。」「あなたのために祈っています」そうなのですか？「はい。」おお。。そして、泣き出してしまい、マスカラが落ちてしまうんです。こんな表現を聞いたことがあるでしょう。

「彼らは、あなたがどれだけ気にかけているかを知るまでは、あなたがどれだけ知っているか気にしない。」誰かを励ますことができます。おしゃれに前向き/Fancy Nancy である必要はありません。あなたの名前がナンシー/Nancy なら、私たちはあなたを愛しています。使っただけなので。おしゃれでなくていいんです。ストレートに、心から言えばいいんです。「なあ、君が苦勞してるのは分かる。知っておいて欲しいんだ。君のために祈ってるから。そして、神はこれを目に留められるよ。君は今に分かるよ。今に分かるよ。神が分かっておられるよ。」するとこうなります。「ああ、そうだ。神が分かっておられる。僕は大丈夫だ。」背中をポンと叩かれるだけで、私は、一ヶ月はもちます。一ヶ月、実は時間を計りましたから。たった一度の励ましで、「なあ兄弟、神が分かっておられるよ。」私は 1 ヶ月は大丈夫です、たぶんもっと長いです。誰が背中を叩いてくれるかによりますね。だって、その裏にナイフがあるかもしれないですから。—(笑)—「待って、待って。なぜそんなに優しいんだい？」とにかく、それはまた別の機会の学びですね。でも、たったひと言でいいから、優しい言葉、励ましの言葉をかけてあげてください。使徒パウロが携拳の文脈で語るのを思います。「ですから、あなたがたが今しているように、これらの言葉をもって互いに励まし合いなさい。」このテサロニケの教会は、、私が行きたかった教会、"カルバリー・チャペル・テサロニケ"です。

### そう、彼らは互いに励まし合っていたのです。(I テサロニケ 4:18)

彼らは励まし合っていました。私はガラテヤのどの教会にも行きたくありません。彼らは互いに貪り合っていたからです。もういいですから、テサロニケ行きの切符を買っていいですか？ ガラテヤ地域か

らどれくらいかかります？ 互いに励まし合う。詩篇、賛美歌、霊的な詩で語り合う。互いに啓発し合い、励まし合いなさい。皆さん同意しますか？ クリスマスとして、キリストにある兄弟姉妹として、励ましの言葉が必要な時があるとするれば、それは今です。こんにち、あらゆることが世で起こっていて、つまり、非常にたくさん起こっています。私たちは世や肉、悪魔を相手にしているのに、キリストにある兄弟姉妹に追い打ちをかける？ からかっているんですか？ ただ「箴言」にあるような、素敵で優しい言葉でいいのです。お～それがまさに祝福であり、私たちが本当に互いに励まし合う必要がある時その励ましになるのです。ええ、それが「おしゃべり」についての率直な話です。カポノ、上がってきてください。ご起立ください。祈りと賛美で締めくくります。繰り返しますが、ご忍耐感謝します。

天のお父様。お～「ヘブル人への手紙」を終えて、「ヤコブの手紙」を始める準備をしていた時、「ヘブル人への手紙」がしなかったことを「ヤコブの手紙」で仕上げるよう示唆がされたのを覚えています。そんな感じです。これが大変良いからです。とても罪を示され、とても良いのです。私たちに必要なのは、、、非難ではなく、確信なのです。この確信が必要なのです、主よ。

主よ、あなたの御言葉に感謝します。あなたの御言葉の中にこの言葉があることに感謝します。

主よ、私は祈ります。あなただけが御出来になる通り、聖霊がここから取って下さり、私たちがここを出る時、今日来たときと同じではありませんように。ヤコブが言うように、私たちは、御言葉を聞くだけでなく、御言葉を行う者の中に数えられたいのです。

主よ、感謝します。あなたの御言葉とこの御言葉に感謝します。イエスの御名によって、アーメン。

---

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7